

※ 今週のアウトルック(8/28~9/1)

先週前半はやや円高ドル安が進みましたが、後半は逆に円安ドル高となりました。

25日、FRBのパウエル議長はジャクソンホール会議で「適切だと判断すればさらに利上げする用意がある」と発言し、円安基調へ逆戻りする機運に弾みを付けています。

今週はパウエル発言がどの程度円安ドル高を進めるかに、まずは注目が集まります。

先週のドル円は木曜日から再び円安ドル高基調に反転して、金曜日には高値更新の146.633円を付けています。

今週はFRBのパウエル発言によりどの程度円安ドル高が進むかにまずは注目が集まりますが、日銀介入を警戒しながらの動きとなりそうなので、一気に上昇という展開は期待薄のように思います。上限としてはまず148円付近が意識されそうです。

ドル円の予想レンジは142円から149円です。

先週のユーロ円は、週中に156円台後半まで一度下落したものの、後半はややリバウンドして158円台で週末を迎えています。

今週はこのまま、再び160円付近のレジスタンスブレイクを狙う展開を期待したいところですが、ユーロドルが下落トレンド入りしているため、ドル円が余程上昇しない限り、ユーロ円の上昇はあまり長続きしないように思います。

ユーロ円の予想レンジは155円から160円です。

ポンド円は週末に幾分リバウンドして184円台前半まで盛り返したものの下落トレンドは崩れていないように思います。

一度、180円付近まで調整する可能性が高いのではないかと考えています。

ポンド円の予想レンジは180円から187円です。

全体的な市場センチメントとして、一度円高ドル安に傾きかけたところを、FRB議長発言が歯止めをかけた形になっています。

この一時停止状態がどの程度まで続くのか、まずは週初の動きに注目が集まります。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。